広報

ほろかない

Public Relations Magazine

Horokanai

◇ 幌加内中学校～平成最後の卒業生たち～

CONTENTS

●平成31年度教育行政執行方針…2～4
●平成31年度予算「幌加内町のまちづくり」…5
●News Spot（ニューススポット）…6～8　●Information…8～13
●新鮮！幌高…14　●年金だより…15　●こんにちは！保健師です…16
●NEW WIND（ニューウインド）…17

APRIL 2019
4
No.760
http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/

平成31年度 幌加内町教育行政執行方針

幌加内町教育長　小野田　倫久

はじめに

平成31年第1回町議会定例会の開会にあたり、幌加内町教育委員会所管の教育行政執行に関する主要な方針について申し上げます。

人口減少や少子高齢化、高度情報化の進展や人工知能の普及など、社会情勢が大きく変化する中、本町が持続的に発展し、地方創生を実現するためには、地域の発展を支える教育の役割が益々重要となっています。

このような状況に対応するため、教育委員会としましては、幌加内町教育大綱に示された、「確かな学びと夢や希望を育み地域の特色を生かした活力あふれる学校教育の推進」、「いきいきと楽しく学べる生涯学習の推進とやさしさあふれる交流から生まれる心豊かな人づくり」を教育・文化・スポーツ分野における基本方針とし、具体的な取組を展開してまいります。

本年度の教育行政執行方針の策定にあたりましては、第7次幌加内町総合振興計画及び幌加内町教育大綱に基づき、本町の実情に応じた教育振興を図るべく、関係部局や関係機関との連携を深めながら所管する施策を推進してまいります。

基本方針

学校教育

平成28年に策定した「学校教育推進計画」に基づき、めざす子どもの姿を「ふるさとに誇りをもち、人々と支え合い、たくましく生きる、幌加内の子」とし、「確かな学力の育成」、「豊かな心の育成」、「健やかな体の育成」を推進の重点としており、各学校において具現化が図られるよう、きめ細やかな施策の展開を推進するとともに、地域との積極的な連携を図り、信頼性を高め、開かれた学校づくりの推進に努めてまいります。

町内各学校の状況

平成31年度における町内各学校の状況について申し上げます。

本年度の小学校は、幌加内小学校で7学級、朱鞠内小学校で4学級となり、小学校全体では、11学級となり、児童数は57名の予定となります。

中学校は4学級で、生徒数は40名の予定となります。

高等学校では、10名の入試志願者があり、生徒数は、41名となる予定であります。

小・中学校義務教育

小中学校の新学習指導要領につきましては、小学校が平成32年度、中学校が平成33年度の全面実施に向けた移行期間として、新学習指導要綱の周知徹底や教科書採択に向けた準備が進められているところであります。

本町においても、特に小学生からの外国語教育の充実を図るため、英語指導助手を効率的に活用し、児童生徒の国際感覚を磨き、異文化を理解する力を育成してまいります。

さらに、新学習指導要領で求められている「主体的・対話的で深い学び」の視点から、「何を学ぶのか」だけではなく「どのように学ぶのか」も重視した授業への改善を目指し、教育環境の整備などに努めてまいります。

また、確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成やふるさとの愛着を育む教育の推進を図るためには、家庭・地域・学校が連携する取り組みを一層進めていくことが重要であり、昨年から導入しております学校運営協議会、いわゆる「コミュニティスクール」において、引き続き各学校間の連携や地域との係わりなどの課題について、多方面からの意見や要望を学校運営に反映させ、より良い教育の実現に向けて取り組んでまいります。

高等学校

全国的な少子化傾向は一段と強まっており、生徒数は減少の一途をたどり、生徒募集については、大変厳しい状況下にあります。

札幌近郊や旭川市並びに近隣市町村や北空知管内を中心にこれまで継続的に実施していた中学校訪問や、一日体験入学の実施、個別での対応を含めた学校見学会に加え、中学校の教員を対象とした説明会を新たに実施し生徒募集の強化に努めてまいりました。

全国でも唯一、学校設定科目の「そば」授業の取り組みや、道内公立学校では最先端のＩＣＴ教育の実践、生産から加工製造、販売まで一貫した六次産業化への学習を強化推進するため、生徒自ら主体的に経営する幌高商店会の運営など、地域の特色を活かした学校運営の要因もあり、学校訪問の際にも多くの中学校からご支持を頂いているところであります。

また、生徒個々における様々な問題に対応するため、社会福祉の専門家や、臨床心理士による心のケアと合わせ、総合的な対策を図っているところであります。

教育委員会といたしましても、将来を担う子どもたちの多様なニーズを捉え、各関係機関・地域とも連携を図り、小規模校ならではのきめ細やかな指導や、時代のニーズに合った教育を実践し、グローバル社会に適応できる人間形成の拠点となるべく、学習指導や生徒指導の分析を細やかに行い教育環境の充実や、渓雪寮の環境整備を計画的に取り組んでまいります。

学校給食

国は、確かな学力と豊かな心を育てることに加え、食育の推進を図り、心身の健康に重要な食生活の大切さを教育に取り組むこととしております。

給食センターにおいては、栄養教諭を配置して食育教育の充実を図っているところであり、近年の野菜等の価格高騰の影響はありますが、引き続き、全量地元産米を使用してまいります。

今後においても食中毒や異物混入を未然に防止するため、共同調理場の衛生管理の徹底を図り、食物アレルギーを有する児童生徒には代替食の提供を行い、安全で安心な学校給食に努めてまいります。

社会教育

社会教育は、生涯学習社会の中核として、地域全体に関わる様々な課題を解決するため、平成27年度に策定した「第9次社会教育中期計画」が本年度、最終年次となり、町民の方々が学んだことを地域に活かせる学習の推進、地域資源を活かした教室の開催、各種スポーツ活動の支援、生活文化の向上を目指した講座の開設等、社会教育関係団体との連携を深め、町民の皆さんとの協働の中で、生涯教育に取り組んでまいります。

本町の社会教育活動の拠点であります生涯学習センターの機能を充分に活かして事業推進に努め、町民の皆さんが自主的に行う文化・芸術活動への支援に取組むとともに、各地区公民館を中心とした地域の特色ある活動にも支援をしてまいります。

図書室においては、新刊案内をはじめ、季節に応じたお薦めコーナーの設置、新生児に絵本を贈るブックスタート事業、巡回図書等、身近に本と触れあえる機会の増大に向けて引き続き取り組んでまいります。

保健体育

スポーツと健康の関わりについては、心豊かで明るい生活を続けるためにも、自分にあったスポーツを継続することが最も大切なことであります。

本町の多雪を活かした冬期間のスポーツであるスキーの楽しさを、町民に知っていただくことを目的に、スキー連盟指導員会の協力により、幼児・児童・一般向けのスキー教室の開催、また、児童・生徒を対象に実施しております土曜日・日曜日・祝日のリフト券の助成やシーズン券の助成は、本年度においても引き続き実施してまいります。

今後ともスキー連盟をはじめ、関係機関と連携を図り、町技でありますスキーの普及、振興に努めてまいります。

体育施設の整備ですが、ほろたちスキー場のリフトについては、安全な運行を行うため、引き続き計画的に整備してまいります。

町民プールにおいては、一昨年の大雪により倒壊し、町民の皆さまへは大変御不便を掛けておりましたが、関係団体と調整し山村広場管理棟駐車場へ場所を移設することで建設工事費を計上しております。

今後も社会教育施設の整備や維持、関係団体の活動支援について、より一層の連携を計りながら事業推進に取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

育英事業

本町の奨学資金事業は、経済状況によって就学の機会が奪われないようにするため、本町に住所を有する学生等の育英を目的として、本年度もこれまでと同様、新規貸付者を大学、各種学校、高等学校についてそれぞれ予定しております。

むすびに

町民の皆さまの学習環境の整備や学習機会の提供に向けて、取り組んでまいりますので、町議会並びに町民の皆様のなお一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げ、教育行政執行方針といたします。

平成31年度予算　骨格予算でスタート

◇◆◇ 予算総額43億5837万4千円 ◇◆◇

平成 31 年度の予算は、4 月に統一地方選挙による町長・町議選挙が予定されていることから、当初予算は骨格予算となり、総額 43 億 5837 万 4 千円でスタートしました。

骨格予算のため、継続している事業や通常かかる経費などの計上が基本となっていますが、町民生活に直結し、なおかつ対応を急がなければならない政策の経費に関しては予算が計上されています。

具体的な政策予算に関しては、今後編成される予定となっています。

◆平成31年度各会計予算統括表

会計別		平成30年度(当初)	平成31年度	比較増減額	比較増減率
一般会計		37億8,554万円	37億8,007万２千円	△ 546万8千円	△ 0.1
特別会計	国民健康保険特別会計	2億3,444万4千円	1億9,871万1千円	△ 3,573万3千円	△ 15.2
	後期高齢者医療特別会計	3,373万8千円	3,146万5千円	△ 227万3千円	△ 6.7
	介護保険特別会計	1億8,957万1千円	1億8,462万6千円	△ 494万5千円	△ 2.6
	簡易水道事業特別会計	7,861万5千円	8,330万7千円	469万2千円	6.0
	下水道事業特別会計	7,738万7千円	7,580万円	△ 158万7千円	△ 2.1
	奨学資金特別会計	565万3千円	439万3千円	△ 126万円	△ 22.3
合計		**44億494万8千円**	**43億5837万4千円**	**△ 4,657万4千円**	**△ 1.1**

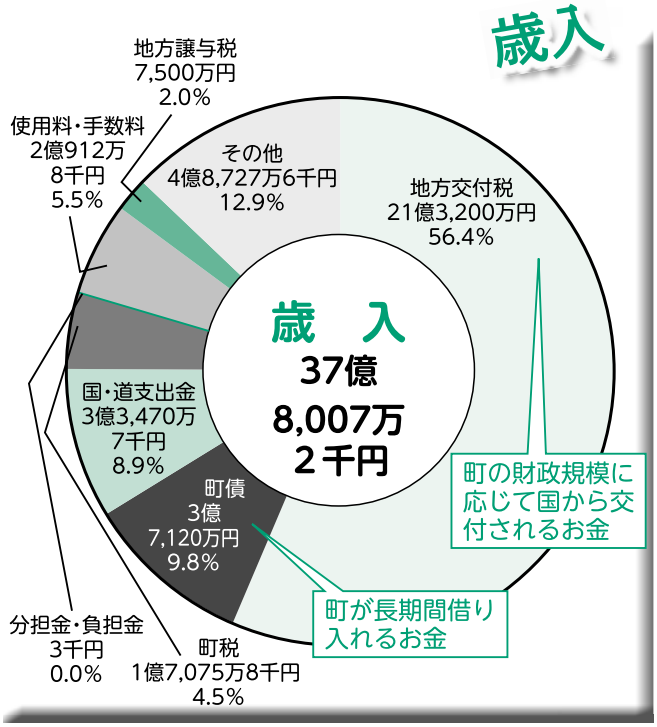
一般会計とは

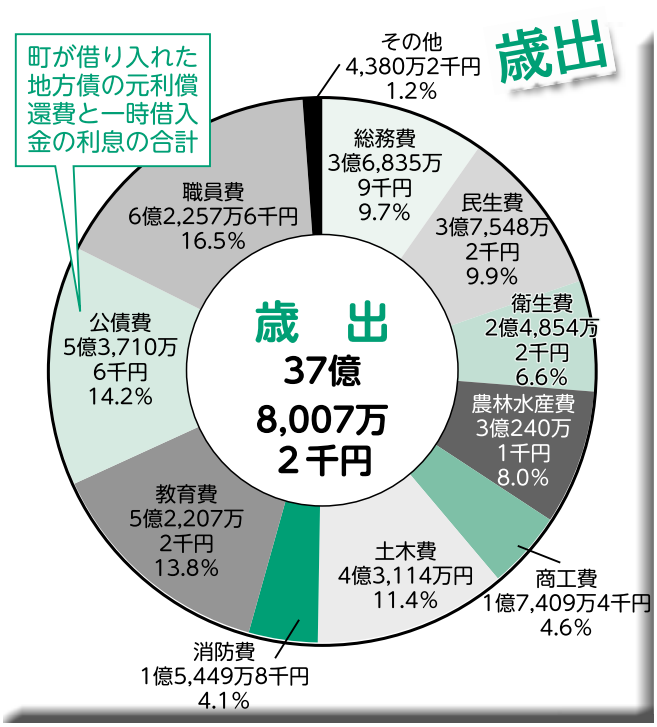
産業・福祉・教育・道路サービスなどをすすめる基本的な行政サービスを行うための会計です。

特別会計とは

特定の事業やサービスを提供するために、国民健康保険税など特定の収入があり、一般会計とは区分し、収入・支出する会計で、本町では国民健康保険や介護保険など６つの会計があります。

◆一般会計予算の概要　一般会計総額　37億8,007万2千円





みゆき保育所
卒園式3月25日　卒園児2名

双葉保育園
卒園式3月23日
卒園児6名

幌加内中学校
卒業式3月12日

卒業生8名

幌加内小学校　卒業式3月15日

卒業生8名

朱鞠内小学校
卒業式
3月20日

卒業生2名

幌加内高等学校

卒業式3月1日　卒業生17名

全町下の句歌留多大会

町内の愛好者で構成する、幌加内町下の句歌留多愛好会（会長：小林四郎）は、2月17日に町高齢者コミュニティセンターで全町下の句歌留多大会を開き、細川町長や幌高生も含む10チーム32人が、会員相互の親睦と世代間交流を図りました。

幌加内町下の句歌留多愛好会は会員24人のうち、半数以上が80歳を超え、毎年11月～3月末の間、月2～3回ほど健康づくりを兼ねて練習を重ねています。

この日、会場を熱気が包み、読み手の雅な声が流れると、参加者たちは、年齢を感じさせない機敏な動きで札を追いました。

なお、大会結果は以下のとおりです。（敬称略）

優　勝「夢の組」（篠原光義・椋井巴麿子・野口房枝）
準優勝「三笠の組」（清原覺・前田千恵子・阿部稔子）
三　位「紅葉の組」（加藤忠男・佐藤友子・大津幸子）

故杉山勉氏 旭日単光章受章

平成30年11月7日（水）、79歳で逝去されました元幌加内町議会議長の杉山勉氏が旭日単光章の栄に輝き、平成31年2月21日（木）に杉山宅（旭川市）において、細川町長より妻のトミ子さんへ伝達されました。

杉山氏は、平成3年に住民の信望を担ぎ、幌加内町議会議員に当選以来、平成19年までの４期１６年間の永きにわたり在職し、議長４年間、副議長２年間などの要職を歴任されました。

このたび、地方行政全般にわたり不断の努力を傾注し、地方自治の振興発展のご功績に対し、今回の栄えある受章となりました。

伊藤幸博氏が北海道知事感謝状受賞

平成３１年２月１９日札幌にて開催された平成３０年北海道指導農業士・農業士称号贈呈式において、農業士・指導農業士として担い手の育成、指導に尽力されるなど、本道農業の発展に大変寄与されたことに伴い、北海道知事より感謝状が授与されました。

経 歴
昭和60年から北海道農業士として活躍し、平成22年からは北海道指導農業士として、地域農業の振興や農村生活の活性化の支援で活躍されている。また、平成31年２月５日付けで設立された「幌加内町指導農業士・農業士会」の初代会長を務める。

消防団員、消防記念日に普通救命講習会～幌加内～

毎年３月７日の消防記念日にあわせ、３月２日（土）に深川地区消防組合幌加内消防団ら（団長：髙山友樹）が幌加内消防庁舎で開催された普通救助講習会に参加し、自身のスキルアップなど訓練に尽力を注ぎました。

講習会では、講師に幌加内支署職員が務め、救急隊が到着するまでに、近くに居合わせた人が心肺蘇生やＡＥＤを使用した場合の傷病者の生存率や回復後の社会復帰率が大きく違うことを学びました。

また模型を使った講習では、胸骨圧迫、人工呼吸、ＡＥＤの使用方法などを真剣に学び、平常時の一次救命として大切な講習会となりました。

平成 30 年度 農業関連試験研究報告会

2月21日（木）、生涯学習センター「ふれあいホール」において、平成30年度幌加内町農業関連試験研究報告会が行われました。

報告会では、農業技術センターの笠井次長より幌加内町における「キタミツキ」の生育と収量と題し、平成28年度からの３年間の記録による研究発表や、幌加内高校（作物班、食研究班、そば班）から農業クラブ北北海道実績発表大会の報告、他にも、須佐直氏から「水稲もち米生育状況調査」、佐々木康行氏から「そば奨励品種決定現地試験及びソバ追肥試験」、佐々木淑子氏から「ソバに対する窒素追肥」、田丸利博氏から「ソバの情勢と今後の幌加内の取り組み」の発表があり、来場者は今年度の研究成果等に耳を傾けました。

士別警察署かわら版

山菜採りにおける遭難防止のために

例年、行者ニンニクやタケノコ等の山菜を求めて入山し、道に迷ったり、沢に転落する事故が起きています。慣れた山でも、油断すると「危険な落とし穴」があることを忘れず、次の事に注意しましょう。

○ 山菜採りを行う際の注意事項

- 家族に行き先と帰宅時間を知らせる。
- 単独での入山を避け、互いに声をかけ合い位置を確認する。
- 服装は目立つ色にする。
- 携帯電話、非常食、水、熊鈴、笛を携行する。
- 迷ったときは落ち着いて行動する。

○ ヒグマに遭わないための注意事項

- ヒグマの出没情報を確認する。
- 出没情報のある場所、出没を知らせる看板のある場所へは入らない。
- 山には仲間と入り、一人にならないようにする。
- 鈴を鳴らすなど、音で人の存在や接近を知らせる。
- 早朝、夕方、悪天候などで薄暗いときは山に入らない。

新入学・新入園期における交通事故の防止

～とび出さない
いったんとまって　みぎひだり～

交通ルールは、事故を起こしたり、被害に遭わないための大切な決まりです。お父さんやお母さんが、日常生活の中でお手本を示しながらしっかり教えてあげましょう。また、お子さんと通学・通園路を一緒に歩いて、危険な場所や車の危険な動きについて分かりやすく教えてあげて、安全な行動がとれるように指導しましょう。

問い合わせは士別警察署まで。
士別警察署　㈹23－0110

子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

● 電話相談　**0120－3882－56**
（無料、毎日24時間対応）

● メール相談　**doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp**
※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

● 来所相談　**子ども相談支援センター**　札幌市中央区北３条西７丁目道庁別館８階
※上記の電話相談で予約してください。（10～16時、土日･祝日、年末年始はお休みです。）

※センターの Web ページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。　次のＵＲＬからご覧ください。
URL:http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf

学校における働き方が変わります。

２０１９年４月１日から働き方改革関連法案施行に伴い順次実施されます。

幌加内町教育委員会では、教職員が健康でやりがいを持って働くことができる環境を整えるため、子どもと向き合う時間の確保や教員の負担軽減を図る取組を策定しました。

主な取組として、

１　部活動休養日は、毎週１日以上、土日・祝日は月１日以上実施します。
２　部活動において複数顧問を設置します。
３　原則１９時までに全教職員が退勤するよう徹底を図ります。
４　長期休業期間中に３日以内の連続した学校閉庁日を設定します。

お問合せは、幌加内町教育委員会　学務課　学校教育係まで　TEL35-2177

全国健康保険協会（協会けんぽ）からのお知らせ

■保険料率改定のお知らせ

平成３１年３月分（４月納付分）より健康保険料率は10.31％（プラス0.06％）、介護保険料率は1.73％（プラス0.16％）となります。健康保険料率及び介護保険料率の引き上げに関しまして、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

■「協会けんぽの検診」のご案内

協会けんぽ北海道支部では年度内に１回、加入者の皆様の健診費用の一部を補助しています。35歳～ 74歳の被保険者（ご本人）さまへは、がん検診を含めた充実した健診項目の「生活習慣病予防健診」を40歳～ 74歳の被扶養者（ご家族）さまへは、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」と二つの健診をご用意しております。

生活習慣病の予防と早期発見・早期治療のためにも年に１度は健診を受けましょう。

【お問合せ】
全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部　TEL011-726-0352（代表）

＝＝新生児聴覚検査費の助成を始めます＝＝

聴覚障害の早期発見･早期治療のため、4月から新生児聴覚検査に係る費用の助成をします。

<対象者>

医療機関で新生児聴覚スクリーニング検査を受けた新生児の保護者であって、検査日に幌加内町に住んでいる者

<助成額>

初回検査にかかった費用

<申請の手続き>

①幌加内町新生児聴覚検査費助成申請書
②新生児聴覚検査に係る領収書（内容のわかるもの）
③母子手帳　又は　検査結果を確認できる書類の写し

検査終了後、該当年度内に次の①～③を持参し、アルク（電話：35-3090）まで申請してください。

不明な点は保健福祉総合センター「アルク」すこやか保健係（電話：35-3090）までお問い合わせください。

＝＝不妊治療費の助成を始めます＝＝

4月から不妊治療を受けている方へ費用の一部を助成します。

<対象となる治療及び助成額>

種類	内容	上限助成額	備考
特定不妊治療	①体外授精 ②顕微鏡授精 ③男性不妊治療（精子を精巣又は精巣上体から採取するための手術）	1回の治療につき15万円を上限	＊北海道特定不妊治療費助成事業を受けた場合は、その額を除いた額を助成 ＊③は、①、②と同時申請が原則ですが、採卵前に男性不妊治療を行ったものの、精子が採取できず、治療が終了した場合のみ男性不妊治療のみでの申請を受け付けます
一般不妊治療	タイミング療法、薬物療法、子宮卵管造影検査　等	年間5万円を上限	＊医療保険各法に基づき不妊治療に関する任意の給付（付加給付）が行なわれる場合は、その額を除く

<対象者>

下記の要件全てを満たした方が対象です

①産科、婦人科、産婦人科、泌尿器科で不妊症と診断され、治療を受けた者
②治療期間の初日の妻の年齢が43歳未満である者
③法律上夫婦で、夫婦ともに幌加内町民であり、助成金交付申請日まで町内に住んでいる者
④医療保険に加入している者
⑤助成金交付申請日において、夫婦どちらとも町税及び使用料等に滞納のない者

<申請の手続き>

1 幌加内町不妊治療費助成事業申請書
2 幌加内町一般不妊治療費助成事業受診等証明書　又は　幌加内町特定不妊治療費助成事業受診等証明書
3 夫婦であることを証明できる書類（住民基本台帳で確認できる場合は不要）
4 不妊治療に要した費用の領収書
5 北海道特定不妊治療費助成事業の交付決定書（道費助成を受けている場合に限る）

治療終了後、該当年度内に上記の1～5と夫婦の健康保険証を持参し、保健福祉総合センター「アルク」すこやか保健係（電話：35-3090）まで申請してください。

＝＝不育症治療費の助成を始めます＝＝

4月から不育症の治療を受けている方へ費用の一部を助成します。

<対象となる治療及び助成額>

種類	内容	上限助成額	備考
不育症の因子を特定するための検査	①子宮形態検査 ②染色体検査 ③内分泌検査 ④抗リン脂質抗体検査 ⑤凝固因子検査　等	1回の治療期間につき、対象となる検査及び治療に対し10万円を上限	＊北海道不育症治療費助成事業を受けた場合は、その額を除いた額を助成
検査結果に基づく治療	①手術療法 ②着床前診断 ③甲状腺ホルモン剤 ④甲状腺薬 ⑤インスリン ⑥カウンセリング ⑦低用量アスピリン療法 ⑧ヘパリン療法　等		

<対象者>

下記の要件全てを満たした方が対象です

①産科、婦人科、産婦人科で不育症と診断され、治療を受けた者
②法律上夫婦で、夫婦ともに幌加内町民であり、助成金交付申請日まで町内に住んでいる者
③医療保険に加入している者
④助成金交付申請日において、夫婦どちらとも町税及び使用料等に滞納のない者

<申請の手続き>

1 幌加内町不育症治療費助成事業申請書
2 幌加内町特定不育症治療費助成事業受診等証明書
3 夫婦であることを証明できる書類（住民基本台帳で確認できる場合は不要）
4 不育症治療に要した費用の領収書
5 北海道特定不育症治療費助成事業の交付決定書（道費助成を受けている場合に限る）

治療終了後、該当年度内に上記の1～5と夫婦の健康保険証を持参し、保健福祉総合センター「アルク」すこやか保健係（電話：35-3090）まで申請してください。

「高齢者肺炎球菌感染症の予防接種のお知らせ」

肺炎球菌による肺炎は、成人肺炎の25～40％を占め、特に高齢者での重篤化が問題になっています。肺炎球菌は肺炎、中耳炎、副鼻腔炎、気管支炎、髄膜炎などを起こす細菌の一つです。特に高齢者の肺炎の約半数は、肺炎球菌が原因とされています。

高齢者肺炎球菌ワクチンは、約90種類に分類される肺炎球菌のうち病気を引き起こしやすい23種類の菌の成分を含んでいるため、肺炎の罹患や重篤化に対する予防効果が期待されます。

高齢者肺炎球菌の予防接種を実施しています

平成26年10月より、高齢者肺炎球菌予防接種が定期予防接種となり無料で接種できます。過去に接種した方は対象となりません。

今年度 定期予防接種の対象者

①今年度（2020年3月31日まで）に以下の表の年齢に該当する方

65歳となる方	昭和29年４月２日～昭和30年４月１日	70歳となる方	昭和24年４月２日～昭和25年４月１日
75歳となる方	昭和19年４月２日～昭和20年４月１日	80歳となる方	昭和14年４月２日～昭和15年４月１日
85歳となる方	昭和９年４月２日～昭和10年４月１日	90歳となる方	昭和４年４月２日～昭和５年４月１日
95歳となる方	大正13年４月２日～大正14年４月１日	100歳となる方	大正８年４月２日～大正９年４月１日

今年度以降も、経過措置として5歳刻みの方がその年度の対象者になります。

②60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方です。
＊既に肺炎球菌予防接種（ニューモバックスNP）を接種したことのある方は、対象外です

●● 高齢者肺炎球菌予防接種は任意予防接種でも接種可能です ●●

幌加内町では定期予防接種の対象とならない方についても、任意予防接種で接種することができます。

接種料金	無　　料
対 象 者	70歳以上（過去に接種したことのある人は、通常5年以上の間隔をあける必要があります。医師と相談してから接種してください。）

予防接種は町立幌加内診療所、各診療所で受けることができます。
町立幌加内診療所（電話:35-2321）に事前に予約をしてから受けられますようによろしくお願いします。

予防接種に関するお問い合わせ
保健福祉総合センター「アルク」すこやか保健係　電話：35-3090

日本脳炎予防接種のお知らせ

北海道内でもわずかではありますが感染の可能性があることなどから、平成28年度より日本脳炎予防接種を定期予防接種として実施することとなっております。日本脳炎ウイルスに対する確実な免疫をつけるため、予防接種を受ける必要があります。

○日本脳炎とは？

日本脳炎ウイルスを持つ蚊が人を刺すことによって感染する病気で、7～10日の潜伏期間の後、高熱、頭痛、嘔吐、意識障害、けいれんなどの症状を呈する急性脳炎を引き起こします。

○接種対象者と接種期間

日本脳炎予防接種は、1期の初回接種2回と1年後の追加接種1回、2期の接種1回の計4回の接種で終了となります。

標準的な接種期間	定期接種対象者
1期　3歳以上4歳に達するまでに１、2回目を接種 4歳以上5歳に達するまでに3回目を接種 ※接種間隔は1回目から2回目が6日～28日、2回目から3回目が概ね1年を過ぎて接種する **2期**　9歳以上10歳に達するまでに4回目を接種	**1期**　生後6か月以上生後90か月に達するまでに3回目まで接種を実施 ※接種間隔は1回目から2回目が6日以上、2回目から3回目が6か月以上となります。 **2期**　9歳以上13歳に達するまでに4回目を接種

○特例制度対象者

北海道では、これまで定期接種を行なっていなかったことから、上記以外の年齢の方も特例で接種勧奨しております。

特例制度対象者：平成21年4月1日以前に生まれた者で、9歳から20歳未満の者

＊ワクチンを安定して確保するため、希望者が集中しないように順次個別に案内をしておりますが、対象者であれば接種することは可能です。

○問い合わせ先

接種を希望される方は、事前に予約が必要となりますので町立幌加内診療所（電話:35-2321）までご連絡ください。
また、やむを得えない理由で町外の医療機関で予防接種を希望される方（住民票が幌加内町にあり、町外に在住のお子様等）は保健福祉総合センター「アルク」すこやか保健係　（電話:35-3090）までご相談ください。

春のヒグマ注意特別期間

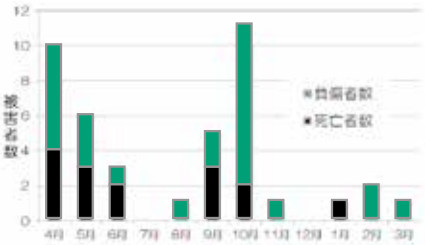
4月1日(月)～5月31日(金)

あなたが被害に遭わないために

- 食べ物やゴミは必ず持ち帰る
- 一人では野山に入らない
- 野山では音を出しながら歩く
- 事前にヒグマの出没情報を確認する
- 薄暗いときには行動しない
- フンや足跡を見たら引き返す

北海道環境生活部
環境局生物多様性保全課

人身被害は春と秋に多く発生！



発生月別のヒグマによる人身被害者数
（平成元年1月～平成30年度狩猟者が被害者の事例を除く）

山菜採りは被害に遭いやすい！

被害発生時の被害者の活動
（平成元年1月～平成30年度 狩猟者が被害者の事例を除く）

鳥獣害から農作物・農地の被害を防止するために

【被害の状況】

エゾシカやアライグマによる農作物（水稲・そば等）や農地の被害が町内においても発生しています。平成29年度の被害金額が全道で約48億円となっており、この被害金額に出てこないものも多い為、被害金額の実態はその数倍とも言われています。

農業被害だけではなく生態系の破壊など直接生活に影響を及ぼすこともあることから適切に対策をとることが重要です。

【駆除の実態】

エゾシカやアライグマは「有害鳥獣」となっており、農業被害等を防止する観点から、狩猟免許を持った方のわなの設置や捕獲（駆除）が認められています。

本町においても、毎年幌加内町鳥獣害防止対策協議会やＮＰＯ旭川市猟友会の協力のもと、エゾシカの捕獲を実施しており、昨年度で203頭、今年度も150頭を越え、近年増加傾向にあります。エゾシカにおいては、捕獲頭数が増えていることから、それによる生息数の減少、農業被害の軽減が図られることが期待できます。

【新たなる脅威アライグマ】

最近では自家野菜等を狙うアライグマが町内においても目撃されており、今年度においては4頭捕獲しています。

アライグマは、納屋や家の屋根裏など身を隠せるところに住み、手先が器用、雑食で様々なものを食べることが主な特徴としてあげられます。

【アライグマを増やさない為には】

アライグマに餌付けをしないことや、倉庫や廃屋等の見回りなど巣になりそうなところの点検や侵入経路を防ぐことが個体数の減少につながっていきます。アライグマは春に出産期を迎えることから、離乳する前に駆除することが個体数を減少させる最も効果的な時期です。

町では、幌加内町鳥獣害防止対策協議会と連携を図りつつ駆除の取組を行っています。農業被害防止は勿論のこと、その他の被害の防止を図る観点からもエゾシカやアライグマの目撃情報や被害にあった際には役場産業課林務係（電話35-2122）までお知らせください。

ゴールデンウィーク期間の業務案内

	4月					5月						
	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
役場	○	×	×	×	×	×	※1 △	×	×	×	×	○
朱鞠内支所	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
保健福祉総合センター「アルク」（介護相談：24 時間受付）	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
生涯学習センター ※2「あえる 97」	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○
農業活性化センター「アグリ 21」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中央公民館 ※3 町民研修センター	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○
幌加内診療所	○	×	×	×	×	×	※4 △	×	×	×	×	○
政和診療所	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
朱鞠内診療所	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
歯科診療所	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	※5 △
政和温泉「ルオント」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ごみ関係 ごみ収集	×	×	×	×	×	×	※6 △	×	×	×	×	○
ごみ関係 一般受入	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

○～通常通り　△～条件あり　×～休み

※１　８時３０分～１２時００分まで住民課窓口業務を行います。

※２　開館時間
午前９時～午後５時まで
図書室は、午前１０時～午後５時まで

※３　事前申込者のみになります。

※４　予約診療を行います。

※５　９時００分～１７時００分まで診療を行います。

※６　午前（A 地区、B 地区）
午後（C 地区）
※ステーション内のゴミが一部残る場合がありますので、ご了承願います。

A 地区 幌加内市街大通り４丁目以南、沼牛、下幌加内 新成生、弥運内、平和
B 地区 幌加内市街南３丁目以北、長留内、親煙、東栄
C 地区 政和、添牛内、朱鞠内、母子里

2月6～7日　1年生職場体験実習

町内各企業様のご協力のもと、職場体験実習を行いました。2日間緊張しつつも、実際に働く大変さや楽しさ、難しさを肌で感じることができました。

2月17日　全町下の句歌留多大会

1・2年生の有志7名が出場しました。入賞とはなりませんでしたが、歌留多を通して町内の方と交流を楽しみ、有意義な時間を過ごしました。

2月22日　1・2年生スキー授業

何度も転びながら、難関コースに挑む生徒や、苦手な生徒に教える姿が多く見られました。天候に恵まれ、終始笑顔あふれるスキー授業でした。

3月1日 第63回卒業証書授与式

平成28年に入学した17名の生徒が本校を巣立ちました。町内の皆様には、そば打ちのご指導を賜り、また幌高商店会へのご来店、町内合同清掃やそば打ち・そば菓子教室等の交流、新そば祭りや全国そば打ち選手権の応援など、様々な場面で生徒たちを支えていただき、誠にありがとうございました。卒業生はこれからそれぞれの新天地で活躍します。今後とも幌加内高校へのご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

卒業生17名全員進学・就職先決定！　今年度も内定率100%を達成しました。

【進学】
経専調理製菓専門学校　調理師専攻科
北海道介護福祉学校　介護福祉学科
旭川調理師専門学校
調理師養成科　2名
北海道メディカル・スポーツ専門学校
スポーツトレーナー学科・鍼灸師学科
北海道職業能力開発校　総合実務科

【公務員】
陸上自衛隊（自衛官候補生）2名

【民間就職】
株式会社エス．エス．ピー　（営業職・札幌市）
マックスバリュ北海道株式会社　（販売職・札幌市）
株式会社　ほろかない振興公社（接客業・幌加内町）
キングラン北海道株式会社
（カーテンメンテナンス・札幌市）
札幌開発株式会社　（調理員・札幌市）
株式会社　道北アークス　（販売職・旭川市）
株式会社　山本ビル　（接客業・旭川市）
社会福祉法人　慶友会　（介護員・旭川市）
株式会社　ダブリュ・コーポレーション
（接客業・札幌市）

Last Month　3月のできごと

1日　第63回卒業証書授与式・帰省日
5日　平成31年度入学者選抜試験
7日　朝会・頭髪服装検査
13日　進級認定会議
14日　卒業生講話（2年生）
18日　合格発表
22日　修了式・離任式・帰省日

記事・写真提供：北海道幌加内高等学校　　お問い合わせ：0165－35－2405　教頭まで

年金受給権者現況届とは

◎誕生月がきたとき

年金を受けている方が、年金を引き続き受け取るためには、日本年金機構より送付される**「年金受給権者現況届」（現況届）**を毎年受給者ご本人の誕生月の末日までに、日本年金機構に提出していただく必要があります。

◎現況届の改正点

これまで、住民基本台帳ネットワークシステムによりご健在を確認できない方には、現況届の提出によって、ご健在であることを確認させていただいておりました。**平成29年2月に日本年金機構より送付される現況届からは、現況届の提出の際には、住民票の添付またはマイナンバーの記入が必要となりました。**ご理解をお願いいたします。（誕生月が2月の方から、順次、対象としています。）

日本年金機構から送付された氏名等があらかじめ印刷された現況届にマイナンバーを記入し提出する場合

・番号確認（マイナンバーの正しい持ち主であることの確認）書類の添付が必要となります。
・マイナンバーカード（個人番号カード）や通知カードの番号記載面のコピー等を現況届とあわせて提出してください。

◎現況届の送付されない方

次に該当する方は、「現況届」を提出する必要がありませんので送付しておりません。

1. 住民基本台帳ネットワークを活用して確認できる方。
2. 年金の全額が支給停止になっているとき。
3. 年金証書に記載されている年金の支払いを行うことを決定した年月日から、次に来る誕生月の末日までの期間が1年以内であるとき。

◎提出についての注意点

「現況届」が送付された場合、期限までに提出されませんと、年金を引き続き受け取ることはできません。提出されるまでのあいだ、年金の支払いが一時止まることになりますので、ご注意ください。住民票の添付等がない場合には、調査等をした上で年金が一時止まることがあります。

◎現況届の提出先

「現況届」の用紙は、毎年誕生月の初め頃に受給者ご本人に送付されます。受給者ご本人の住所、氏名などを記入いただき、住民票または番号確認書類を添付の上、同封の返信用封筒にて誕生月の末日までに日本年金機構本部に到着するように提出してください。

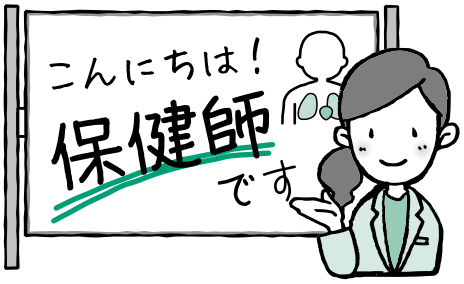
ご自身が提出の必要があるかどうかを確認したい場合は、**ねんきんダイヤル（0570-05-1165）**へお問い合わせください。

●詳しくは、お近くの年金事務所または役場住民課戸籍年金係(35-2124)へお問い合わせください。●

幌加内町は旭川年金事務所の管轄区域です。

住所：〒070-8505 旭川市宮下通り2-1954-2　TEL：0166-25-5589

健康コラム2019 がん検診のとりまとめを行います！



がんは現在の日本人の死因の第１位です。

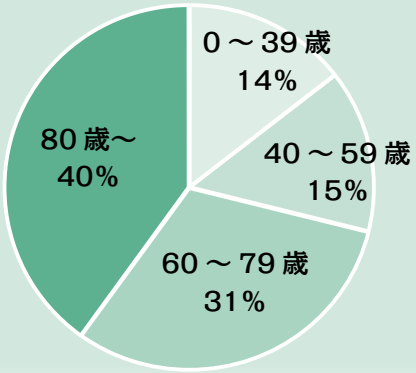
進行が早く、前回のがん検診で異常がなかったとしても、次の検診で見つかることは少なくありません。早期発見、早期治療によりがんによる死亡を減少させることが可能となっておりますので、がん検診を受けることが重要です。

80歳以上の方は、結核検診の受診をお勧めします。

新たに結核を発症した方の7割は60歳以上であり、特に80歳以上の方が4割を占めています。結核は昔の病気と思われがちですが、高齢化による免疫力の低下に伴い発症する方が多く見られています。早期発見のため、結核検診を受けることをお勧めします。

幌加内町では肺がん検診と合わせて7月に各地区の会館で実施しますので、ぜひ受診してください。

年齢別新登録結核患者数（H29年）



健康まんが

第230回

「健康づくり推進員が対象者のお宅に伺います」

がん検診のとりまとめを行います

４月に各地区の健康づくり推進員が、検診希望調査を行いますので、希望がありましたら申し込みください。

種　類	日にち	種　類	日にち
乳がん・子宮がん	6/24(月)	結核・肺がん	7/22(月)
			7/23(火)
胃がん・大腸がん	8/5(月)	送迎バス健診（一般健診、複数のがん検診）	9/13(金)
	8/6(火)		10/9(水)
	2/3(月)		11/11(月)

＊送迎バス健診は、アルクからバスに乗って旭川がん検診センターに向かって行う健診です。同日に複数の健診を受診できます。
＊がん検診の対象者は、基本40歳以上です（子宮がんは20歳以上です）。40歳未満の方で他の検診を希望される場合はご相談ください。
＊検診の詳細については、アルク保健師（電話35-3090）まで、お問い合わせください。

5月の健康カレンダー

●乳幼児・児童に関する行事

乳幼児健診	15日(水)	保健福祉総合センター	受付 12：30～
子育て教室	16日(木)	農業活性化センター	10：00～11：30
乳幼児予防接種	7日(火)	町立幌加内診療所	15：00～16：30
	14日(火)		
	21日(火)		
	28日(火)		

●成人・老人に関する行事

老人健康相談	8日(水)	添牛内老人クラブ	10：00～11：00
	9日(木)	幌加内老人クラブ	9：00～10：00
	13日(月)	政和老人クラブ	10：00～11：00
	22日(水)	朱鞠内老人クラブ	10：00～11：00

お知らせ

○母子健康手帳および妊婦一般健康診査受診票の交付は、アルクで行っております。妊娠がわかりましたら、早めに交付を受けてください。また、来所の前にアルクへご連絡いただけると交付がスムーズです。
○肝炎ウイルス検診を実施しています。対象者は、40歳以上の方で過去に検診を受けられたことのない方です。検査を希望される方は、事前にアルク保健師までご連絡ください。

ニュー・ウインド
NEW WIND
社会教育からのお知らせ

学校開放

今年度も下記のとおり、学校開放をします。

町内の学校体育施設を広く住民に開放し、スポーツ・レクリエーション活動の推進と明るく豊かな地域づくりの推進を図ることを目的としていますので、多くの方の利用をお待ちしています。

【期　　間】 平成31年４月～翌年３月
【開放時間】（学校行事に支障がない範囲で開放）
【使用申込】 教育委員会社会教育係
（☎ 0165-35-2177）

	開放日	５月～10月	11月～４月
校　庭	平　　日	午後5時～午後9時	
	上記以外の日	午前9時～午後5時	午前9時～午後4時
体育館	平　　日	午後５時～午後９時	
	上記以外の日	午後１時～午後５時	

巡回図書

巡回図書は、町民の皆様へのきめ細かい読書サービスに努め、図書利用の促進と読書活動の普及に努めることを目的としております。リクエストにより各ステーションへご希望の図書のお届けもしますので、多くの皆様のご利用をお待ちしています。

【日程】 毎月２回（平成31年４月～翌年３月）
詳細日程は巡回先に掲示するカレンダーをご覧下さい。

【場所】
・ふたばクラブ
・政和コミュニティセンター
・添牛内コミュニティセンター
・特定非営利活動法人 よるべさ（朱鞠内）
・朱鞠内みゆき保育所
・朱鞠内小学校
・母子里コミュニティセンター

図書室だより

◇平成30年度ベストリーダーのご紹介

昨年度１年間で最も利用が多かった本をご紹介します。

【一般書】
・魔力の胎動
東野圭吾／著（KADOKAWA）
・大家さんと僕
矢部太郎／著（新潮社）

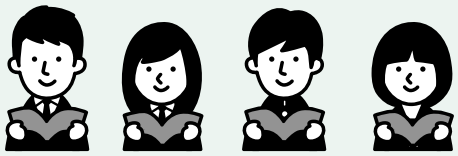
第３位
・沈黙のパレード
東野圭吾／著（文藝春秋）

【児童書】
第１位
・スーパー戦隊はどこだ！？
（ポプラ社）

第２位
・アイカツ！アイドル名鑑
サンライズ／企画・原作（小学館）
・仮面ライダーはどこだ！？（ポプラ社）

◇今月の新しい本

・ひとんち 澤村伊智短編集
澤村伊智／著（光文社）
・魔眼の匣の殺人
今村昌弘／著（東京創元社）
・「お菓子中毒」を抜け出す方法
あの超加工食品があなたを蝕む
白澤卓二／著（祥伝社）
・魚缶、水煮缶で早ウマ！つまみ今夜もシアワセ！
らくウマキッチン／著（河出書房新社）
※今月の新刊は 4月中旬入荷の予定です



◆ ◆ ◆ ◆ ◆ 生涯学習カレンダー ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

4月	5日㊎	幌加内小学校入学式	10:00～
		朱鞠内小学校入学式	10:00～
		幌加内中学校入学式	13:30～
	8日㊊	幌加内高校入学式	13:30～
5月	14日㊋	町内合同清掃活動	幌加内市街
			朱鞠内市街

幌加内町の未来を決める あなたの一票！！

幌加内町長選挙・幌加内町議会議員選挙

投票日　4月21日(日)

投票時間　午前7時から午後6時まで

期日前投票期間

当日仕事などで都合が悪い場合は期日前投票を！

4月17日(水)～4月20日(土)

役場事務分室：午前8時半から午後8時まで
朱鞠内支所：午前8時半から午後5時まで

幌加内町選挙管理委員会

ひとのうごき

お誕生おめでとう

2月19日　吉成　慶悟（けいご）くん
（父 慎太郎）

おくやみ申し上げます

2月11日　矢篦原スミ　様　92歳
2月11日　本多　章　様　88歳

ご厚志に感謝します

◆社会福祉協議会に◆

2月15日　矢篦原　政勝　様
（母、スミ様の葬儀に際して）
2月25日　本多　テル　様
（夫、章様の葬儀に際して）
2月25日　井口　榮子　様
（夫、初夫様の死去に際して）

Public Relations Magazine
Horokanai
広報ほろかない4月号
2019 APRIL No.760

編集室から

歩道の雪も溶け始め、春の陽気が差し込む暖かい季節になってきましたね。

新年度も始まり、身も心も引き締めて過ごしている方も多いのではないでしょうか。結果を求めるには、相応の事前の準備や努力が必要です。

2011年9月のベルリンマラソンで世界新記録を樹立した高橋尚子さんの言葉がとても印象的なのでご紹介します。

「いままでに、いったいどれだけ走ったか。残すはたった42キロ。」

いつまでも〝がんばり続けられる人〟でありたいですね。

町の人口 Population（2月末現在）

世帯数	787世帯（前月比－2）
人　口	1,500人（前月比－4）
男	746人
女	754人

道の駅クーポン

日頃より、道の駅「森と湖の里ほろかない」をご利用いただきありがとうございます。道の駅では、町民の皆様に対して毎月クーポンを発行することといたしましたので、ご利用いただきますようお願いいたします。

せいわ温泉 ルオント入浴料
大人500円→400円
子供250円→200円

そばジェラート
50円引き

平成31年5月31日まで有効
※有効期限内、何度でも 利用可。
他サービス券等の併用不可
※クーポンは切り取り、ご提示願います。

■2019-4　No.760　平成31年4月号　（4月2日　発行）
■発行　幌加内町　■北海道雨竜郡幌加内町字幌加内　TEL(0165)35-2121　■印刷　株式会社須田製版